

個別事業名	(2) 官民協働による出会いと子育て応援フェア等の開催
事業の趣旨・目的	<p>○本県では平成20年に保健福祉・医療・幼稚保育・教育・経済労働・産業・報道関係など33団体で構成する「少子化対策推進県民会議」を設立し、少子化対策に対する県民の理解を深め、地域全体が結婚や子育てを応援する気運の醸成に向けて、子育て応援フォーラムなどを開催してきたが、乳幼児の子育て家庭を中心とした参加に止まっており、狙いとする県民や企業など幅広い層への拡がりが見られない現状にある。</p> <p>○このため、これまでの取り組みは一旦終了し、26年度から新たに「出会い・結婚・妊娠・出産・子育て」の全ステージを一体的に応援するフェアを開催することとし、参加対象を中高生・大学生など結婚前の世代、子育て家庭を見守る高齢者世代等も含めた全世代に拡大するとともに、体験型のブースに加えライフステージごとのミニセミナー等を開催することで、より多くの県民や団体に、子育ての楽しさや家庭を持つことの大切さなどを啓発していく。</p> <p>○併せて、県民会議の各構成団体が一堂に会し、それぞれの団体の特徴を活かした活動を相互にPRし合うことで、各団体間の取り組みを切れ目なくつなぐための連携のあり方を、具体的に検討していく機会につなげる。</p> <p>○また、フェアの開催に向けて、出会いから子育てまで一体的な県民運動を推進するために、会議の下に置く「子育て応援部会」「出会いのきっかけ応援部会」を「出会い子育て応援部会（仮称）」に統合するなど、組織体制の見直し・強化を図る。</p> <p>この新たな部会において、全体の構成やイベント、参加団体など、フェアの具体的な開催内容を検討していく。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>○少子化対策推進県民運動フェアの開催（委託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家族のあたたかさ」をテーマに、会場の大アリーナ全体を高知家の「家」に見立てた演出で「台所」「子供部屋」「茶の間」等の名前を付け、その部屋に応じたイベントなどを実施 ・県の少子化対策関連事業をはじめ、県民会議の構成団体や企業の取り組み、子育てサークル等の地域の活動を紹介 ・妊婦体験などの体験コーナー、相談コーナーなどの設置 ・併設の大ホール・小ホールで、婚活や子育てに関するミニセミナーを開催 など <p>○県民参加事業（作品の募集・表彰）の実施（委託）</p>
先 駆 性	<p>出会いから子育てまでの全ライフステージを対象に幅広い世代に啓発し、県民会議を構成する各団体が連携した取り組みを主体的に行うことは初めての試みであり、全国的には「子育て応援」「婚活」といったフォーラムが一般的である中、子育て家庭や独身者に止まらない多くの世代を呼び込み、各世代間や参加団体間の相互交流を図ることを目的としたフェアの開催は、先駆的な取り組みと考えられる。</p>
所要見込額	7,540,000 円